

# 定期作況報告

(第1号 平成29年5月20日現在)

地方独立行政法人北海道立総合研究機構  
農業研究本部 上川農業試験場

## 1. 気象概況

平成28年11月から平成29年5月中旬までの気象は次のとおりである(表1)。

### 平成28年

11月上旬: 平年に比べて平均気温は6.2℃低く、降水量は23.8mm多く、日照時間は22.2時間少なかった。

11月中旬: 平年に比べて平均気温は1.2℃低く、降水量は20.0mm多く、日照時間は1.9時間少なかった。

11月下旬: 平年に比べて平均気温は3.6℃低く、降水量は3.5mm少なく、日照時間は4.9時間少なかった。

12月上旬: 平年に比べて平均気温は0.4℃高く、降水量は6.8mm少なく、日照時間は8.8時間少なかった。

12月中旬: 平年に比べて平均気温は2.5℃低く、降水量は16.4mm少なく、日照時間は5.4時間多かった。

12月下旬: 平年に比べて平均気温は0.3℃高く、降水量は4.8mm多く、日照時間は4.8時間少なかった。

### 平成29年

1月上旬: 平年に比べて平均気温は0.1℃高く、降水量は17.9mm少なく、日照時間は10.3時間多かった。

1月中旬: 平年に比べて平均気温は0.5℃低く、降水量は8.5mm少なく、日照時間は4.9時間多かった。

1月下旬: 平年に比べて平均気温は1.9℃低く、降水量は2.6mm少なく、日照時間は0.3時間少なかった。

2月上旬: 平年に比べて平均気温は0.5℃高く、降水量は8.2mm少なく、日照時間は7.9時間少なかった。

2月中旬: 平年に比べて平均気温は2.8℃高く、降水量は4.3mm少なく、日照時間は19.0時間少なかった。

2月下旬: 平年に比べて平均気温は0.6℃低く、降水量は6.9mm多く、日照時間は12.8時間少なかった。

3月上旬: 平年に比べて平均気温は1.4℃高く、降水量は3.5mm少なく、日照時間は13.7時間少なかった。

3月中旬: 平年に比べて平均気温は1.3℃低く、降水量は14.8mm少なく、日照時間は44.3時間多かった。

3月下旬: 平年に比べて平均気温は0.5℃低く、降水量は2.5mm少なく、日照時間は7.0時間少なかった。

4月上旬: 平年に比べて平均気温は1.7℃高く、降水量は16.8mm少なく、日照時間は14.4時間多かった。

4月中旬: 平年に比べて平均気温は1.5℃高く、降水量は0.5mm少なく、日照時間は18.4時間少なかった。

4月下旬: 平年に比べて平均気温は0.7℃低く、降水量は6.8mm多く、日照時間は0.3時間多かった。

5月上旬: 平年に比べて平均気温は0.5℃高く、降水量は13.2mm少なく、日照時間は14.3時間多かった。

5月中旬: 平年に比べて平均気温は2.3℃高く、降水量は4.3mm多く、日照時間は21.5時間多かった。

根雪終は4月8日で平年に比べて3日早く、積雪期間は160日で平年に比べて21日長かった。耕鋤始は4月16日で平年に比べて4日早かった(表2)。

表1 気象表

年 月	旬	平均気温 (°C)			最高気温 (°C)			最低気温 (°C)			降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間 (h r)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平成28年 11月	上旬	▲ 1.0	5.2	▲ 6.2	1.5	10.0	▲ 8.5	▲ 3.6	0.9	▲ 4.5	60.5	36.7	23.8	8.0	5.5	2.5	6.1	28.3	▲ 22.2
	中旬	0.4	1.6	▲ 1.2	4.3	5.4	▲ 1.1	▲ 3.6	▲ 2.0	▲ 1.6	47.5	27.5	20.0	7.0	5.7	1.3	19.3	21.2	▲ 1.9
	下旬	▲ 4.5	▲ 0.9	▲ 3.6	▲ 1.5	2.4	▲ 3.9	▲ 8.5	▲ 4.6	▲ 3.9	31.5	35.0	▲ 3.5	8.0	6.5	1.5	13.0	17.9	▲ 4.9
12月	上旬	▲ 2.6	▲ 3.0	0.4	1.1	0.1	1.0	▲ 6.8	▲ 6.9	0.1	26.0	32.8	▲ 6.8	7.0	7.0	0.0	7.7	16.5	▲ 8.8
	中旬	▲ 7.1	▲ 4.6	▲ 2.5	▲ 2.7	▲ 1.3	▲ 1.4	▲ 12.7	▲ 9.1	▲ 3.6	5.0	21.4	▲ 16.4	5.0	6.7	▲ 1.7	22.8	17.4	5.4
	下旬	▲ 5.7	▲ 6.0	0.3	▲ 2.6	▲ 2.4	▲ 0.2	▲ 9.8	▲ 10.7	0.9	26.5	21.7	4.8	8.0	7.6	0.4	15.1	19.9	▲ 4.8
平成29年 1月	上旬	▲ 6.8	▲ 6.9	0.1	▲ 2.8	▲ 3.5	0.7	▲ 11.8	▲ 11.8	0.0	2.0	19.9	▲ 17.9	2.0	6.4	▲ 4.4	25.7	15.4	10.3
	中旬	▲ 9.7	▲ 9.2	▲ 0.5	▲ 5.9	▲ 5.4	▲ 0.5	▲ 14.2	▲ 14.2	0.0	9.0	17.5	▲ 8.5	4.0	5.8	▲ 1.8	26.7	21.8	4.9
	下旬	▲ 9.8	▲ 7.9	▲ 1.9	▲ 5.0	▲ 3.7	▲ 1.3	▲ 15.4	▲ 13.5	▲ 1.9	12.5	15.1	▲ 2.6	5.0	6.1	▲ 1.1	30.1	30.4	▲ 0.3
2月	上旬	▲ 7.9	▲ 8.4	0.5	▲ 3.5	▲ 3.6	0.1	▲ 13.7	▲ 14.5	0.8	3.5	11.7	▲ 8.2	5.0	5.3	▲ 0.3	24.5	32.4	▲ 7.9
	中旬	▲ 4.0	▲ 6.8	2.8	▲ 0.5	▲ 2.3	1.8	▲ 8.1	▲ 12.5	4.4	12.0	16.3	▲ 4.3	3.0	5.4	▲ 2.4	15.8	34.8	▲ 19.0
	下旬	▲ 6.3	▲ 5.7	▲ 0.6	▲ 2.0	▲ 0.7	▲ 1.3	▲ 13.0	▲ 12.0	▲ 1.0	18.0	11.1	6.9	4.0	4.2	▲ 0.2	21.0	33.8	▲ 12.8
3月	上旬	▲ 2.9	▲ 4.3	1.4	1.1	0.4	0.7	▲ 7.3	▲ 10.1	2.8	9.0	12.5	▲ 3.5	5.0	5.1	▲ 0.1	29.9	43.6	▲ 13.7
	中旬	▲ 3.1	▲ 1.8	▲ 1.3	3.2	2.7	0.5	▲ 10.2	▲ 7.0	▲ 3.2	3.5	18.3	▲ 14.8	1.0	5.1	▲ 4.1	84.3	40.0	44.3
	下旬	▲ 0.9	▲ 0.4	▲ 0.5	4.2	4.6	▲ 0.4	▲ 5.9	▲ 5.7	▲ 0.2	7.5	10.0	▲ 2.5	4.0	4.8	▲ 0.8	53.9	60.9	▲ 7.0
4月	上旬	3.9	2.2	1.7	9.4	7.3	2.1	▲ 2.5	▲ 3.2	0.7	4.0	20.8	▲ 16.8	3.0	4.7	▲ 1.7	70.4	56.0	14.4
	中旬	5.5	4.0	1.5	10.2	9.6	0.6	▲ 0.1	▲ 1.2	1.1	16.0	16.5	▲ 0.5	4.0	3.9	0.1	39.2	57.6	▲ 18.4
	下旬	6.9	7.6	▲ 0.7	12.8	14.0	▲ 1.2	1.1	1.4	▲ 0.3	20.5	13.7	6.8	5.0	3.4	1.6	59.9	59.6	0.3
5月	上旬	10.9	10.4	0.5	17.9	16.9	1.0	3.1	4.2	▲ 1.1	8.5	21.7	▲ 13.2	3.0	4.8	▲ 1.8	69.9	55.6	14.3
	中旬	13.1	10.8	2.3	19.6	17.1	2.5	7.5	5.2	2.3	23.5	19.2	4.3	5.0	4.3	0.7	76.1	54.6	21.5

注 1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス過去10か年の平均値。

3) ▲印について本年と平年はマイナスを、比較は平年に比べて減をそれぞれ示す。

表2 季節表

年次	初霜 (年.月.日)	根雪始 (年.月.日)	根雪終 (年.月.日)	積雪期間 (日)	降雪終 (年.月.日)	耕鋤始 (年.月.日)
本年	H28.10.5	H28.10.31	H29.4.8	160	H29.4.23	H29.4.16
平年	10.8	11.24	4.11	139	4.28	4.20
比較	△ 3	△ 24	△ 3	21	△ 5	△ 4

注 1) 根雪始、根雪終、積雪期間、耕鋤始は比布圃場の観測値。平年は過去10ヶ年の平均値。

2) 初霜、降雪終は旭川地方気象台による旭川市の観測値。平年は過去10ヶ年の平均値。

3) △印は平年に比べて早いあるいは短いを示す。

2. 作 況

1) 水 稲 平年並

事由：播種は平年並の4月14日に行った。育苗期間中の天候は4月中旬、気温は平年より高かったが日照時間は平年より少なく経過し、出芽はやや遅れ揃いも劣った（表3）。4月下旬は日照時間が平年並であったが、気温は平年より低く経過し、苗の生育は遅延した。5月上旬の平均気温は平年並で日照時間が多く、中旬は高温・多照に経過し苗の生育は回復傾向となった。移植は平年より1日早い5月18日に行った。移植時の草丈は平年より2.0～2.3cm低く、第1葉鞘高はほぼ平年並であった。主稈葉数は平年並で、茎数も平年並であった。地上部乾物重は平年より0.06～0.28g軽かったが、苗の充実度を現す地上部乾物重/草丈はほぼ平年並であった。

これらのことから、目下の作況は「平年並」である。

表3 移植時における苗素質

項目	品種名 /年次	ななつぼし			ゆめぴりか		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
生育期節	播種期 (月日)	4.14	4.14	0	4.14	4.14	0
	移植期 (月日)	5.18	5.19	△ 1	5.18	5.19	△ 1
	幼穂形成期 (月日)		6.23			6.24	
	止葉期 (月日)		7.10			7.10	
	出穂期 (月日)		7.21			7.20	
	成熟期 (月日)		9.10			9.08	
	穂揃日数 (日)		8			8	
	登熟日数 (日)		50			50	
	生育日数 (日)		148			147	
移植時	草丈 (cm)	11.2	13.2	▲ 2.0	10.9	13.2	▲ 2.3
	葉数 (枚)	4.0	4.0	0.0	4.1	4.1	0.0
	茎数 (本)	1.8	1.7	0.1	1.8	2.0	▲ 0.2
	第1葉鞘高 (cm)	2.3	2.5	▲ 0.2	2.3	2.5	▲ 0.2
	地上部乾物重 (g/100本)	4.17	4.23	▲ 0.06	4.04	4.32	▲ 0.28
	地上部乾物重/草丈	0.37	0.32	0.05	0.37	0.33	0.04
本田生育	葉数 (枚)	6月20日	8.1			8.4	
		7月20日	10.2			10.5	
	止葉葉数		10.2			10.5	
	茎数 (本/㎡)	6月20日	583			662	
		7月20日	749			856	
	草丈 (cm)	6月20日	38.6			37.4	
	7月20日	79.9			79.3		
成熟期	稈長 (cm)		68.1			65.5	
	穂長 (cm)		16.5			16.7	
	穂数 (本/㎡)		688			790	
収量構成要素	一穂粒数 (粒)		50.5			43.4	
	㎡当たり粒数 (×千)		34.8			34.2	
	稔実歩合 (%)		95.4			93.8	
	㎡当たり稔実粒数 (×千)		33.1			32.0	
	同上比 (%)		100			100	
	登熟歩合 (%)		87.5			84.5	
	籾摺歩合 (%)		81.0			79.0	
	屑米歩合 (%)		2.4			3.4	
	精玄米千粒重 (g)		22.4			22.9	
収量	藁重 (kg/10a)		635			607	
	精籾重 (kg/10a)		839			824	
	精玄米重 (kg/10a)		679			651	
	収量平年比 (%)		100			100	
	検査等級 (等)			-			-

注 1) 平年値は前7カ年の中、平成23年(最凶年)、平成26年(最豊年)を除く5カ年の平均値。

2) △は平年に比べ「早」、▲は平年に比べ「減」を示す。

3) 苗代耕種概要 育苗様式：成苗ポット苗

施肥量：成分量で㎡あたり、床土 N 3.0g, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 7.2g, K<sub>2</sub>O 3.0g、

置床 N 27.0g, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 34.0g, K<sub>2</sub>O 18.0g

4) 本田耕種概要 栽植密度：25.3株/㎡ (33.0cm×12.0cm)、3本植

施肥量：成分量で10aあたり、N 8.0kg, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 9.7kg, K<sub>2</sub>O 6.9kg, 堆肥1,000kg

5) 精玄米千粒重・精玄米重：網目1.90mm以上、水分15%換算

2) 秋まき小麦 不良

9月20日現在

平年並の9月15日に播種を行った(表4)。

10月20日現在 やや不良

事由：播種期と出芽期は平年並であった。葉数と草丈は平年並であるが、10月上中旬が低温に経過したため茎数は平年を下回っている。

したがって、目下の作況は「やや不良」である。

5月20日現在 不良

事由：根雪始は平年より24日早く、根雪終は平年より3日早く、積雪期間は平年より21日長い160日となった。根雪始がかなり早かったため、例年行う雪腐病防除を実施することができなかった。積雪期間が長く、雪腐病発病度がかなり高かったため、草丈は平年より低く、茎数は平年よりかなり少ない。

したがって、目下の作況は「不良」である。

表4 5月20日の秋まき小麦の生育

品 種 名		きたほなみ		
項 目 \ 年次		本 年	平 年	比 較
播種期 (月.日)		9.15	9.15	0
出芽期 (月.日)		9.24	9.24	0
出穂期 (月.日)			6.05	
成熟期 (月.日)			7.19	
越冬茎歩合 (%)		31.4	129.1	▲ 97.7
雪腐病発病度		61.3	10.0	51.3
葉数(枚)	平28年10月20日	4.5	4.4	0.1
草丈 (cm)	平28年10月20日	19.4	18.8	0.6
	平29年 5月20日	33.7	38.3	▲ 4.6
	平29年 6月20日		86.2	
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	平28年10月20日	795	872	▲ 77
	平29年 5月20日	357	1474	▲ 1117
	平29年 6月20日		712	
成熟期	稈長 (cm)		77	
	穂長 (cm)		8.6	
	穂数(本/m <sup>2</sup> )		658	
子実重 (kg/10a)			681	
同上平年比 (%)			100	
リットル重 (g)			811	
千粒重 (g)			39.5	
検査等級 (等)			2上	-

注 1) 平年値は、前7か年中、平成22年、27年(収穫年度)を除く5か年の平均値。

2) ▲は平年より減を示す。

3) 春まき小麦 やや良

5月20日現在

事由：播種は平年より3日早い4月17日に行い、出芽期も平年より3日早かった（表5）。播種期および出芽期が早かったため生育は進み、草丈および茎数とも平年をやや上回った。

したがって、目下の作況は「やや良」である。

表5 5月20日の春まき小麦の生育

品 種 名		春よ恋		
項 目 / 年 次		本 年	平 年	比 較
播種期 (月.日)		4.17	4.20	△ 3
出芽期 (月.日)		5.01	5.04	△ 3
出穂期 (月.日)			6.18	
成熟期 (月.日)			7.30	
草丈 (cm)	5月20日 6月20日	22.8	18.8 78.5	4.0
茎数 (本/m <sup>2</sup> )	5月20日 6月20日	685	604 752	81
成 熟 期	稈長 (cm) 穂長 (cm) 穂数 (本/m <sup>2</sup> )		92 8.7 506	
子実重 (kg/10a)			520	
同上平年比 (%)			100	
リットル重 (g)			799	
千粒重 (g)			41.0	
検査等級 (等)			2上	-

注 1) 平年値は、前7か年中、平成22、24年を除く5か年の平均値。  
2) △は平年より“早”を示す。

4) 大豆

5月20日現在

播種は、平年より3日早い5月18日に行った(表6)。

表6 5月20日の大豆の生育

品 種 名		ユキホマレ		
項 目 \ 年次		本 年	平 年	比 較
播種期	(月.日)	5.18	5.21	△3
出芽期	(月.日)		6.04	
開花期	(月.日)		7.13	
成熟期	(月.日)		9.23	
主茎長 (cm)	6月20日		11.8	
	7月20日		61.6	
	8月20日		68.5	
	9月20日		69.2	
	成熟期		69.9	
主茎 節数 (節)	6月20日		4.1	
	7月20日		10.3	
	8月20日		10.5	
	9月20日		10.7	
	成熟期		10.7	
分枝数 (本/株)	7月20日		7.2	
	8月20日		7.5	
	9月20日		6.4	
	成熟期		6.2	
着莢数 (個/株)	8月20日		94	
	9月20日		78	
	成熟期		78	
子実重	(kg/10a)		428	
同上	平年比 (%)		100	
百粒重	(g)		36.0	
屑粒率	(%)		3.6	
検査等級	(等)		2下	-

注 1) 平年値は、前7か年中、平成22年、26年を除く5か年の平均値。

2) △は平年より早を示す。

5) ばれいしょ

5月20日現在

植付けは、平年より2日遅い5月10日に行った（表7）。

表7 5月20日のばれいしょの生育

品 種 名		男爵薯		
項 目 / 年 次		本 年	平 年	比 較
植付期 (月.日)		5.10	5.08	2
萌芽期 (月.日)			5.29	
開花始 (月.日)			6.23	
枯凋期 (月.日)			8.30	
茎長 (cm)	6月20日		35.1	
	7月20日		51.0	
上いも数 (個/株)	7月20日		9.5	
	8月20日		10.8	
上いもの 平均重(g)	7月20日		78	
	8月20日		103	
上いも収量 (kg/10a)	7月20日		3221	
	8月20日		4895	
でん粉価 (%)	7月20日		14.5	
	8月20日		15.2	
収 穫 期	上いも数 (個/株)		10.2	
	上いもの平均重 (g)		104	
	上いも収量 (kg/10a)		4694	
	同上平年比 (%)		100	
	中以上いも収量 (kg/10a)		4325	
	同上平年比 (%)		100	
	規格内いも収量 (kg/10a)		4131	
	同上平年比 (%)		100	
でん粉価 (%)		14.9		

注) 平年値は、前7か年中、平成22、23年を除く5か年の平均値。

表8. 各作物の耕種概要

作物名	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	1株 本数 (本)	播種 粒数 (粒/m <sup>2</sup> )	株数 (株/10a)	施肥量 (kg/10a)				
							N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	MgO	堆肥
秋まき小麦	緑肥ひまわり	30	-	-	255	-	4.0+6.0+4.0	10.0	6.0	2.5	-
春まき小麦	緑肥大豆	30	-	-	340	-	9.0	16.2	10.8	2.7	-
大豆	秋まき小麦	60	20	2	-	8333	1.8	13.2	9.0	4.2	-
小豆	秋まき小麦	60	20	2	-	8333	3.0	12.0	7.0	2.5	-
ばれいしょ	緑肥大豆	75	30	-	-	4444	7.5	15.0	10.5	3.8	-

注) 秋まき小麦 N: 基肥+起生期+止葉期